

# UCS アップストリーム ポート チャンネルの設定例

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[CLI での設定](#)

[GUI での設定](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco UCS サーバのアップストリーム ポート チャンネルを設定する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

この設定を試行する前に、ポート チャンネルに関する知識を得ておくことを推奨します。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Computing System ( UCS ) に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 設定

UCS ポート チャンネルの設定は Link Aggregation Control Protocol ( LACP ) モード アクティブで静的に設定されます。この設定は変更できません。したがって、すべてのアップストリームポー

トチャンネル設定も LACP モード アクティブに従う必要があります。または、LACP モード パッシブに対するアップストリーム スイッチ ポートを設定できます。

## CLI での設定

変更できない UCS インターフェイスのコンフィギュレーション例を次に示します。

```
UCS1-B(nxos)# show run interface eth1/19
```

```
!Command: show running-config interface Ethernet1/19  
!Time: Fri Oct 12 20:25:59 2012
```

```
version 5.0(3)N2(2.11)
```

```
interface Ethernet1/19  
description U: Uplink  
pinning border  
switchport mode trunk  
switchport trunk allowed vlan 1,107,110-111,115,119,  
168,175,179,183,200-201,279,283,379,383,555-556  
channel-group 100 mode active  
no shutdown
```

ポート チャンネル インターフェイス設定を次に示します。

```
UCS1-B(nxos)# show run interface po100
```

```
!Command: show running-config interface port-channel100  
!Time: Fri Oct 12 20:21:19 2012
```

```
version 5.0(3)N2(2.11)
```

```
interface port-channel100  
description U: Uplink  
switchport mode trunk  
pinning border  
switchport trunk allowed vlan 1,107,110-111,115,119,  
168,175,179,183,200-201,279,283,379,383,555-556  
speed 10000
```

ポート チャンネルのメンバを表示するためにポート チャンネルで **show interface** コマンドを実行できます。

```
UCS1-B(nxos)# show interface po100
```

```
port-channel100 is up  
Hardware: Port-Channel, address: 000d.eccd.665a (bia 000d.eccd.665a)  
Description: U: Uplink  
MTU 1500 bytes, BW 20000000 Kbit, DLY 10 usec,  
reliability 255/255, txload 1/255, rxload 1/255  
Encapsulation ARPA  
Port mode is trunk  
full-duplex, 10 Gb/s  
Beacon is turned off  
Input flow-control is off, output flow-control is off  
Switchport monitor is off  
EtherType is 0x8100  
Members in this channel: Eth1/19, Eth1/20
```

アップストリーム ポート チャンネルは、UCS 設定と一致するために LACP である必要があります。他の設定が存在していることがありますが、(少なくとも)次の設定がある必要があります。

```
5k# show run int eth1/3
```

```
!Command: show running-config interface Ethernet1/3  
!Time: Sat Oct 13 00:30:51 2012
```

```
version 5.1(3)N2(1)
```

```
interface Ethernet1/3  
switchport mode trunk  
spanning-tree port type edge trunk  
channel-group 100 mode active
```

NXOS のデバイスに **spanning-tree port type edge trunk** があります。この設定により、リンクがフラップしたときに、ポートがただちにアップに戻ることが保障されます。障害状態では、アップストリーム スイッチ ポートが STP の状態を遷移しないことが重要です。その場合、ダウンタイムが長くなります。このコマンドの詳細については、[spanning-tree port type edge](#) を参照してください。

Cisco IOS でこのコマンドに相当するコマンドは **spanning-tree portfast trunk** です。

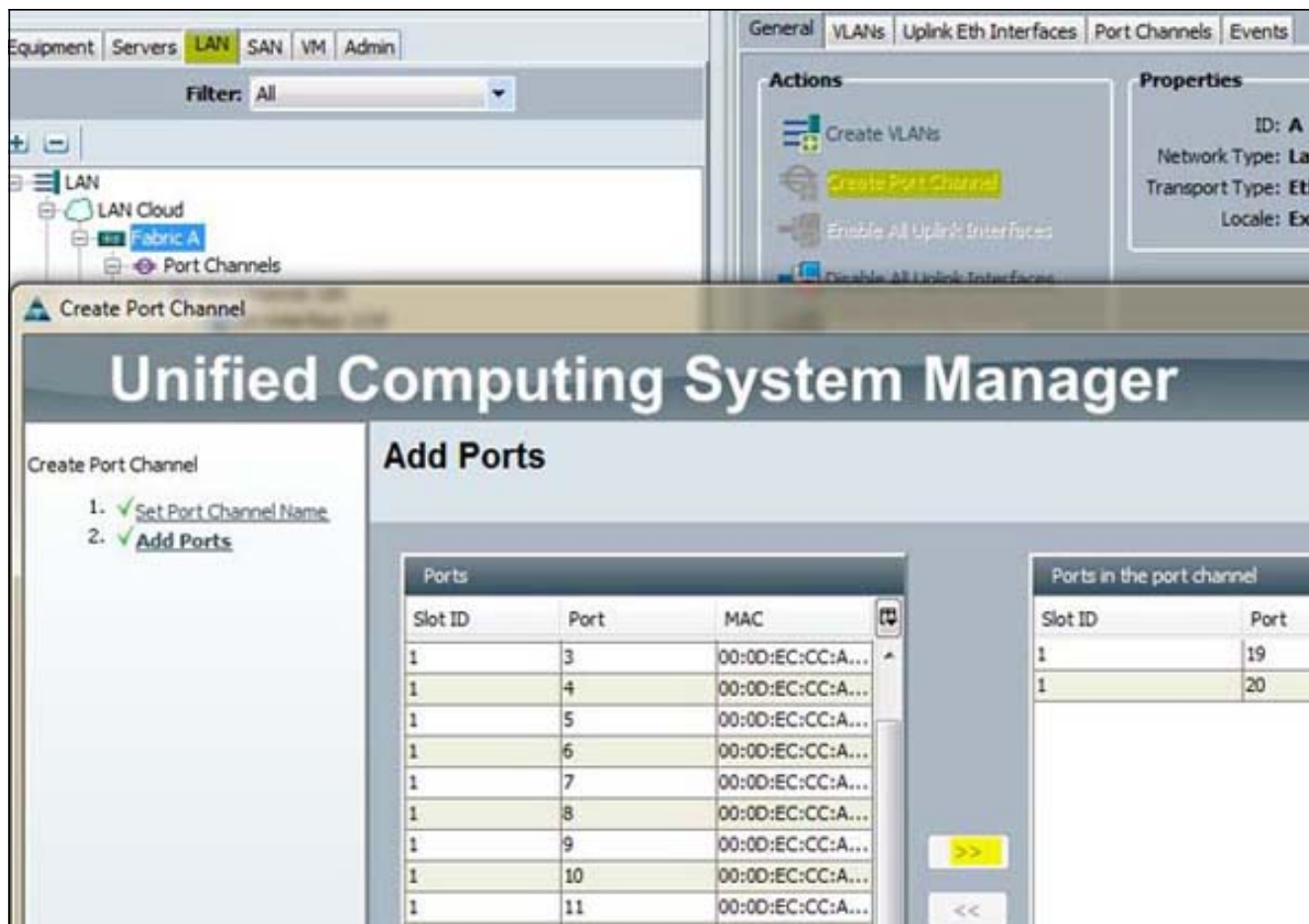
詳細は、次のドキュメントを参照してください。

- [『Catalyst 3550 マルチレイヤ スイッチ ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド』](#)
- [『STP may cause temporary loss of network connectivity when a failover or failback event occurs \( 1003804 \)』](#)

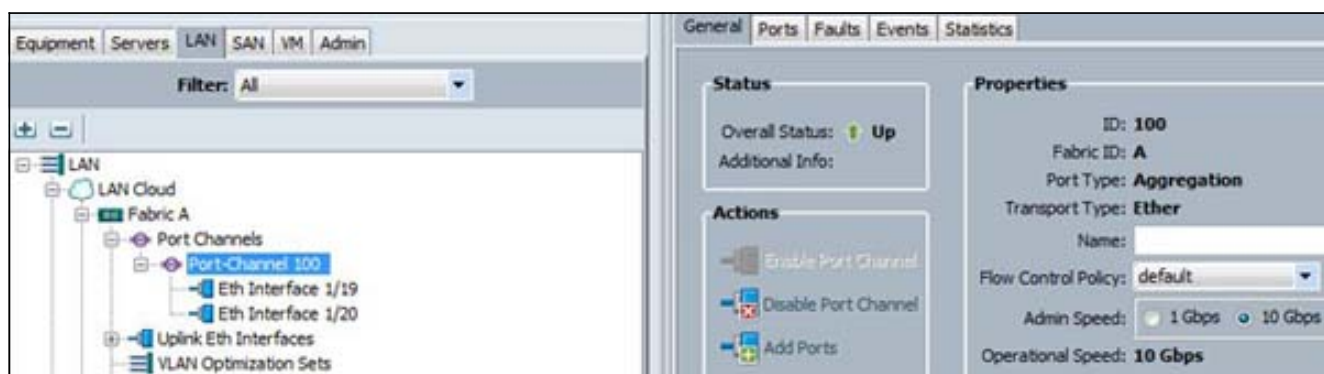
注：このセクションで使用されるコマンドの詳細については、[Command Lookup Tool \( 登録ユーザ専用 \)](#) を使用してください。

## GUI での設定

1. ポート チャンネル インターフェイスを作成します。



2. ポートを選択し、二重矢印をクリックして [Port Channel] に追加します。
3. [Finish] をクリックすると、LACP がアップストリーム スイッチとネゴシエートする間、ポートチャンネルはダウンとして表示されます。



アップストリームのスイッチが正しく設定されると、全体的なステータスがアップ状態に移行します。

## トラブルシューティング

- 速度が両側で異なる場合、ポートチャンネルが起動しません。これはよく起こる設定ミスです。
- まずすべてのリンクを個別に起動してから、近隣ポートを確認しなければならないことがあります。近隣ポートを確認するには、`show cdp neighbor` を使用します。